

令和元年6月3日

サイバーセキュリティ講演開催報告

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

鳥取大学全学共通科目における「インターネットと犯罪」の講義

開催日：令和元年5月21日（火）10時30分から12時00分（90分）

場 所：鳥取大学共通教育棟C棟2階C22講義室

講 師：鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課長 松原信成、同課係長 福井 貴

鳥取大学において全学共通科目「インターネットと犯罪」と題する社会安全政策論の講義を鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課長松原信成と同課係長福井貴が実施し、大学生15名と担当教員 後藤和雄先生が聴講しました。



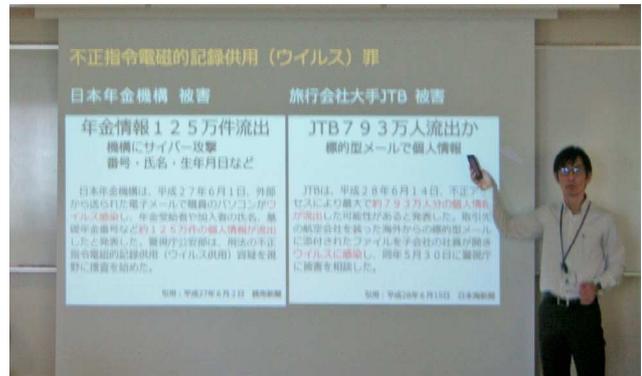
講義前半、平成29年9月に実施した内閣府の世論調査結果に基づき、松原課長が、国民が不安に感じる犯罪、取り締まって欲しい犯罪の種別が、いずれも現実空間からインターネット空間における犯罪に移行していることについて説明し、今後、インターネットを利用した犯罪への警察の対応が求められている現状などについて講義しました。

【サイバー犯罪対策課長 松原信成】

講義後半、福井係長が、サイバー犯罪の検挙件数が年々増加し、平成30年中の全国統計が過去最高の9,046件となっていることに加え、サイバー犯罪等に関する相談受理件数についても高水準で推移しており、平成30年中の全国統計は12万6,815件で、相談内容についても詐欺、悪徳商法に関するものが約半数を占めていることなどについて説明し、鳥取県内における具体的なサイバー犯罪検挙事例や相談事例などについて講義しました。

また、鳥取県の産学官連携の取組み事例や大学生ボランティアとの活動事例などを紹介した後、受講生が実際に使用しているスマートフォンを使って、セキュリティ設定の確認を行いました。

これからの未来を担う大学生にとって、今後、サイバー空間の脅威への対処がいかに重要であるかを十分に理解できたことと思います。



【サイバー犯罪対策課 係長 福井 貴】

ご意見・ご要望などございましたら、お気軽にご連絡をお願いします。

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課 TEL 0857-23-0110（内線3424）